

愛の家中野上高田

名 称	正式名称	愛の家グループホーム中野上高田	
	通 称	愛の家中野上高田	
事業主体		メディカル・ケア・サービス株式会社	

入居申し込み 問い合わせ	担 当	田嶋 麻里	
	電 話	03-5332-5670	
	時 間	9:00~18:00	

待機について	入居申し込み書にご記入頂き、空室が出来次第ご連絡をさせていただきます。
--------	-------------------------------------

見学について	ご見学・ご相談・お申し込みは、随時受付いたしております。
--------	------------------------------

住 所	〒164-0002 中野区上高田 1-2-45		
電 話	5332-5670	FAX	5332-5671
交 通	JR総武線東中野駅・都営大江戸線東中野駅より徒歩8分 東京メトロ東西線落合駅より徒歩5分		

開 設	平成 12年 4月 1日
-----	--------------

定員・室数	第1ユニット	9 室	9 名	合 計 (18 室 18 人)
	第2ユニット	9 室	9 名	
	第3ユニット	室	名	
居室面積	11.90 m ² (7.2 畳)		14 室	
	12.9 m ² (3.9 畳)		4 室	
	m ² (0.0 畳)		室	

主な設備	各居室には、ロッカーダンスとエアコンを設置。ナースコールは各居室、浴室、トイレに設置。 (防災設備については右ページ)
------	--

料 金 (一ヶ月・円)	家 賃	60,000 円	円
	食材費 (月/30日)	30,000 円	円
	水道光熱費	20,000 円	円
		円	円
・このほかに介護保険自己負担分 理美容代や洗剤など、一部実費負担があります。			

入居金 ・敷金	入居金	なし 円
	敷 金	120,000 円 (退居時に清算)
モデル	要介護 2	約 137,820 円 (介護保険適用・一ヶ月)

共通事項以外 の入居時条件	日常的に医療行為を必要としない方。		
生活保護受給 者	生活保護受給者を対象とした料金表	(有)	無
	平成24年度以降の入居者実績	(有)	無

愛の家グループホーム中野上高田 運営の目標

Q 何が一番自慢ですか

A ご利用者様もスタッフも明るく、雰囲気が良いことです。事業所にはグループホームの他、小規模多機能型居宅介護、都市型経費老人ホームが併設しており、合同行事や合同レクなどを行う事もあります。ご入居者様の交流だけではなく、夜間帯や緊急時などには、事業所間での連携を図っての支援を行う事もあります。

Q 運営に当たってどのようなことを大事に考えていますか

A ご入居者様の出来ることを奪わず、見守る姿勢・共に行う姿勢を大切にすること。またホームご入居後も、ご入居者様お一人お一人の普通の生活を継続して頂くことです。

Q 一生いられますか

A 日常的に医療が必要になる等、医療への依存度が高くなられた場合には、生活の場であるグループホームでの対応は難しくなります。その時々でご入居者様にとって最善の方法を、ご家族様と相談の上、検討させていただきます。

Q 病気になったらどうなるのですか

A 定期の通院は、基本的にはご家族様に対応して頂いております。緊急時などは、ご家族様と相談の上、対応させていただきます。ホームでの訪問診察を利用して頂くことも出来ます。またご入院された場合、2ヶ月間をめぐにご家族様や主治医とご相談をさせて頂きながら、ホームでの生活の継続が可能であるか検討させて頂いております。

Q 一日の生活はどのようなものですか。日中はどのように過ごすのですか

A お一人お一人の生活の継続を心がけております。毎日の生活の中での役割を持って頂き、スタッフと一緒に家事などの作業、体操やレクリエーション、お散歩やお買い物、行事などを一緒に行って頂いております。

Q 家族の面会や宿泊はできますか 時間制限はありますか

A ご面会時間は特に設けておりません。早朝や深夜になる場合には、事前にご連絡を頂きますようお願いしております。宿泊も可能です。

Q どのような行事がありますか。その費用はどうなりますか

A 季節に関連した行事、外出、地域の行事への参加などを行っています。費用につきましては、主に利用料から賄っております。個別に対応するような場合などには、ご家族様とご相談の上ご相談の上、別途請求させて頂くこともございます。

Q 防災設備などは十分ですか

A 自動火災通報装置・スプリンクラー・自家発電装置・屋内消火栓・熱煙感知装置などが整っております。非常食の準備もございます。

Q 職員がストレスをためたりしていませんか

A スタッフ一人一人が意見を出し合える会議、不安や不満を早期に解決できるようにコミュニケーションを図ってはおりますが、ストレスの解消とまでには至っていないように思います。